

# 第9回15U全国KB野球秋季大会

## 【大会要項】

### 1 目的

「明日の日本を担う青少年を育てる」という観点から、野球競技を通じて青少年の健全な育成を目指すとともに、中学生の身体の成長段階を考慮し、高等学校の硬式野球へスムーズに移行できるよう計らう。

### 2 主催

公益財団法人日本野球連盟 KB野球連盟

### 3 主管

15U全国KB野球秋季大会実行委員会 千葉県KB野球連盟

### 4 後援

文部科学省 千葉県・千葉県教育委員会 成田市・成田市教育委員会 印西市・印西市教育委員会  
富里市・富里市教育委員会 千葉ロッテマリーンズ 千葉県野球協会 千葉県野球連盟 千葉県中  
学生野球連盟 **NHK** 読売新聞社 全国新聞社事業協議会 共同通信社 公益財団法人全日本  
軟式野球連盟 日本女子野球協会

### 5 特別協賛

シダックス株式会社

### 6 協賛

ナガセケンコー株式会社 コカ・コーラボトラーズ オリックス自動車株式会社  
株式会社共同写真企画

### 7 日程

#### ■男子の部

平成26年10月11日(土) ～ 10月13日(月・祝) 予備日10月14日(火)

#### ■女子の部

平成26年10月11日(土) ～ 10月12日(日) 予備日10月13日(月・祝)

#### ■共通

監督会議 10月10日(金) 17:00(監督が出席できない場合は代理出席を認める)

開会式 " 18:00(正規のユニフォームで主将1名が参加する)

懇親会 " 18:30(来賓、チーム監督・コーチ、役員等が参加する※選手の  
参加はご遠慮ください)

### 8 会場

【監督会議・開会式】(大会本部)

マロウドインターナショナルホテル成田

〒286-0121 千葉県成田市駒井野763-1 TEL 0476-30-2222

## 【競技】

### ■男子の部

ナスパ・スタジアム 中台運動公園野球場 栗源運動広場野球場 多古町民運動場野球場  
横芝坂田池球場 東京学館高校グラウンド 富里中央公園野球場 成田高校野球場  
芝山公園野球場

### ■女子の部

松山下運動公園野球場 本埜スポーツプラザ野球場 印旛中央公園野球場

## 9 出場資格

### ■男子の部

日本国内の15歳以下の中学生で構成されたチーム(3年生が対象)

### ■女子の部

日本国内の15歳以下の女子中学生で構成されたチーム

## 10 出場チーム数

■男子の部 31チーム(一都道府県につき一代表)

■女子の部 10チーム(一都道府県につき一代表、開催地枠一代表)

## 11 チーム構成(ベンチ入りできる者)

### ■男子の部

団長：1名 監督：1名 コーチ：2名以内 スコアラー：1名 [注] 役職の兼任を認める  
選手：20名以内

### ■女子の部

団長：1名 監督：1名 コーチ：2名以内 スコアラー：1名 [注] 役職の兼任を認める  
選手：参加登録選手のうち1試合ごとに20名以内を出場選手(ベンチ入り選手)として届け出る。

〈例〉 23名を参加登録した場合、試合当日に3名を登録抹消し、試合前のメンバー交換時に大会本部に届け出る。  
登録抹消選手のベンチ入りは可能とする。当日に複数の試合を消化する場合は、試合前に都度、届け出る。

## 12 競技規則

- (1) 2014年公認野球規則および大会特別規定による。
- (2) 大会特別規定は別に定める(熟読の上、遵守すること)。
- (3) 使用球は連盟公認球(ケンコーワールドLB-A)とする。

## 13 競技方法

### ■男子の部

- (1) トーナメント方式(試合時間100分・7回戦)とする。詳細は大会特別規定に定める。
- (2) ただし、大会1日目に3チームによるリーグ戦を行うブロックは、上位1チームが2日目以降のトーナメント戦に出場する。

リーグ戦は、得点差によるコールドゲームは適用せず、延長戦も行わない。

〈順位決定に優先される条件〉

- ① 勝ち点の合計(一試合につき 勝=2点 分=1点 負=0点)
- ② 失点の少ないチーム
- ③ 得点の多いチーム
- ④ 抽選

### ■女子の部

出場10チームをA、B、Cブロックに分けて一次リーグを行い、Aブロックは上位2チーム、B・Cブロックは1位チームが決勝トーナメントに進出する。

一次リーグは、得点差によるコールドゲームは適用せず、延長戦も行わない。

決勝トーナメントは大会特別規定の通り実施する。

<順位決定に優先される条件>

- ① 勝ち点の合計(一試合につき 勝=2点 分=1点 負=0点)
- ② 失点の少ないチーム      ③ 得点の多いチーム      ④ 抽選

#### 14 大会参加費

1チームあたり30,000円、参加登録選手1人あたり2,000円を、10月10日(金)監督会議前のチーム受付時に大会本部に納入する。

#### 15 参加申込

参加チームは所定の用紙をKB野球連盟ホームページよりダウンロードし、必要書類を作成の上、9月15日(月)までに下記のメールアドレス宛に送信する。

15U全国KB野球秋季大会実行委員会  
事務局 吉田 昌弘 (自宅)  
〒289-1104 千葉県八街市文違 301-3335  
FAX 043-442-5987 携帯 090-6103-5200  
KB野球連盟HP <http://www.k-ball.jp/>  
MAIL [yoshidaball@yahoo.co.jp](mailto:yoshidaball@yahoo.co.jp)  
☆問い合わせについては、なるべくメールにてお願いします。

※提出した出場選手名簿は、本大会の事務手続きのみで使用する。

※大会期間中の負傷・疾病については応急処置を施し、大会本部が加入するレクリエーション保険で対応する。それ以外の責任は負わないので参加者は各自保険に加入し、保険証を持参する。

#### 16 宿泊・弁当

15U全国KB野球秋季大会実行委員会が斡旋するので、下記に申し込む。

15U全国KB野球秋季大会実行委員会  
宿泊係 千葉スカイツーリスト (担当 大竹・小林)  
〒289-1142 千葉県八街市大関 193-35  
TEL 043-444-5250 FAX 043-444-5310  
MAIL [chibasky@gaea.ocn.ne.jp](mailto:chibasky@gaea.ocn.ne.jp)  
営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00

※宿泊料金(詳しくは業者よりご案内が届きます)

税・サービス料込み

選手及び監督・コーチ 9,500円 (1泊2食付)

保護者 9,200円 (1泊朝食付)

バス乗務員 8,800円 (1泊2食付) 6,800円 (1泊朝食付)

※弁当代 700円 税込(茶付) (詳しくは業者よりご案内が届きます)

以上

## 【表彰】

### 1 優勝チーム

賞状・千葉県知事杯・優勝盾・優勝記念メダルを授与する。

- ① 千葉県知事杯 持ち回り/翌年に代杯授与
- ② 優勝盾 (KB野球連盟)
- ③ 賞状 (千葉県知事、NHK、読売新聞社、日本野球連盟、KB野球連盟)
- ④ メダル (優勝記念の金メダル 選手、監督、コーチ、スコアラーの24名以内)

### 2 準優勝チーム

賞状・準優勝盾・準優勝記念メダルを授与する。

- ① 準優勝盾 (KB野球連盟)
- ② 賞状 (NHK、読売新聞社、日本野球連盟、KB野球連盟)
- ③ メダル (準優勝記念の銀メダル 選手、監督、コーチ、スコアラーの24名以内)

### 3 3位チーム (2チーム)

KB野球連盟から賞状を授与する。

### 4 山本英一郎賞(最優秀選手賞)

大会で最も活躍した選手1名に授与する。

【山本英一郎賞 歴代受賞者】(名前右のカッコ内は大会参加当時の登録ポジションと、その後の球歴)

|            |        |                               |
|------------|--------|-------------------------------|
| 第1回(2006年) | 麻下 翔太郎 | (内野手・北海道K-B a l l クラブ-札幌山の手高) |
| 第2回(2007年) | 佐藤 亮   | (内野手・宮崎K-C L U B-宮崎工業高(甲))    |
| 第3回(2008年) | 三好 匠   | (投手・福岡選抜-九州国際大付高(甲)-楽天イーグルス)  |
| 第4回(2009年) | 大越 和樹  | (捕手・千葉マリーンズ-千葉英和高校-中央学院大)     |
| 第5回(2010年) | 永井 恭平  | (投手・オール茨城-水城高(甲)-国士舘大)        |
| 第6回(2011年) | 浦岡 真也  | (捕手・MAJ O R H Y O G O-東洋大姫路高) |
| 第7回(2012年) | 江口 奨理  | (投手・埼玉スーパースターズ-浦和学院高(甲))      |
| 第8回(2013年) | 陣 翔大   | (投手・KB釧路選抜-旭川実業高)             |

女子の部

|            |       |                        |
|------------|-------|------------------------|
| 第6回(2011年) | 船越 千紘 | (捕手・千葉マリーンズガールズ-花咲徳栄高) |
| 第7回(2012年) | 斉藤友梨乃 | (投手・千葉マリーンズ-花咲徳栄高)     |
| 第8回(2013年) | 松原 由芽 | (投手・東京選抜-埼玉栄高)         |

### 【山本英一郎賞とは】



故 山本英一郎氏

山本英一郎…全日本アマチュア野球連盟会長、日本野球連盟会長などアマ球界の要職を歴任。

野球の五輪正式採用など国際化に尽力し、1997年、野球殿堂入り。また、Kボールを志太勤KB野球連盟会長とともに開発し、その普及や発展に多大な貢献をしました。2006年5月没。享年87歳。

山本英一郎賞は、氏の功績を讃え、第6回(2006年)大会より最高殊勲選手に贈呈される賞として制定されました。